



2024年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月15日

上場会社名 株式会社GRCS 上場取引所 東
コード番号 9250 URL <https://www.grcs.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 慈和
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田中 郁恵 TEL 03 (6272) 9191
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第3四半期の連結業績（2023年12月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第3四半期	2,427	18.5	△11	—	△27	—	△33	—
2023年11月期第3四半期	2,047	16.2	△161	—	△175	—	△211	—

(注) 包括利益 2024年11月期第3四半期 △33百万円 (—%) 2023年11月期第3四半期 △206百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第3四半期	△25.83	—
2023年11月期第3四半期	△165.32	—

(注) 2023年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。2024年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第3四半期	1,813	262	13.5
2023年11月期	1,434	218	12.1

(参考) 自己資本 2024年11月期第3四半期 245百万円 2023年11月期 172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年11月期	—	0.00	—	—	—
2024年11月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,315	19.1	53	—	34	—	17	—	13.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年11月期 3 Q	1,380,130株	2023年11月期	1,314,130株
② 期末自己株式数	2024年11月期 3 Q	29,803株	2023年11月期	29,800株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年11月期 3 Q	1,313,662株	2023年11月期 3 Q	1,281,339株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果により景気は緩やかに回復しております。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続、中東地域をめぐる情勢等による、海外景気の下振れリスクに注意が必要な状況であります。

当社グループが属する事業環境においては、サプライチェーンマネジメントの整備やESG投資・SDGs推進を考慮したリスクマネジメントへの取組みが進む等、GRC及びセキュリティ領域への対応に関心が高まる状況となりました。

このような環境の中、当社グループは持続的な企業成長を支えていくため「進化に、加速を。」をミッション、「世の中を、テクノロジーでシンプルに。」をビジョンに掲げ、複雑に変化し続ける世の中で直面する多種多様なリスクへ敏感に迅速に対処するために常に新しいことに挑戦し、進化し続け社会的価値の向上に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、GRCセキュリティ事業では外部委託先管理が重要視されている保険業界へ外部委託先リスクマネジメント支援ツール「Supplier Risk MT」を導入し、委託先管理プロセスのシステム化や業務効率化を支援いたしました。本導入事例の公表により、金融業界からの問い合わせが増加しております。また、国内外におけるリスク情報の早期入手による迅速な対応策の検討・実施とその進捗状況の可視化、リスク評価の向上、関連情報の一元管理を可能にするため、全社的リスクマネジメント支援ツール「Enterprise Risk MT」へAIリスク情報サービス「FASTALERT」の連携オプションの提供を開始いたしました。サプライチェーンを含めた高度なセキュリティガイドラインとして注目されている「NIST SP800-171」が約4年ぶりに改訂され、最新版に対応するサービスを提供開始、企業の取るべき対策について紹介をする自社セミナーを開催いたしました。フィナンシャルテクノロジー事業においては、売切り型ライセンスを販売し売上高が増加、新規証券会社からの開発案件を受注し、稼働を開始いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,427,628千円（前年同期比18.5%増）、売上総利益785,162千円（同45.4%増）、営業損失11,373千円（前年同期は営業損失161,243千円）、経常損失27,823千円（前年同期は経常損失175,775千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失33,929千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失211,825千円）となりました。

なお、当社グループはGRCソリューション事業の単一セグメントであり、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ378,585千円増加し1,813,015千円となりました。

売切り型ライセンスを販売したこと及び開発案件の売上高増加に伴い、売掛金及び契約資産が207,424千円増加いたしました。また、前連結会計年度に実施したフィナンシャルテクノロジーの事業譲受に関して、取得対価に含めていなかった400,000千円のうち200,000千円の支払条件が充足され、のれんの計上等により無形固定資産が127,425千円増加いたしました。

これらが主な要因となり、資産合計が増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ334,552千円増加し1,550,864千円となりました。

プロダクト売上高増加に伴いライセンス料等の契約負債が92,142千円増加、従業員へのインセンティブとして賞与引当金が100,336千円増加、金融機関からの資金調達により長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が115,785千円増加いたしました。

これらが主な要因となり、負債合計が増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ44,033千円増加し262,151千円となりました。

第三者割当増資を行ったことにより、資本金が59,994千円増加、資本準備金が59,928千円増加、連結子会社株式の追加取得を行い株式会社バリュレイトが完全子会社化したことに伴い、非支配株主持分が45,213千円減少したことによるものであります。

これらが主な要因となり、純資産合計が増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は13.5%（前連結会計年度末12.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想については、2024年1月12日に「2023年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	611,459	638,838
売掛金及び契約資産	339,090	546,514
仕掛品	1,737	4,791
前渡金	59,410	90,412
前払費用	51,295	33,783
その他	5,721	1,211
流動資産合計	1,068,715	1,315,551
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	61,492	55,274
工具、器具及び備品(純額)	4,517	8,513
有形固定資産合計	66,009	63,787
無形固定資産		
ソフトウェア	13,331	10,726
ソフトウェア仮勘定	—	6,609
のれん	246,020	369,440
無形固定資産合計	259,351	386,776
投資その他の資産		
長期前払費用	990	1,485
繰延税金資産	—	3,934
差入保証金	37,155	38,379
その他	250	1,750
投資その他の資産合計	38,395	45,549
固定資産合計	363,756	496,114
繰延資産		
社債発行費	1,957	1,350
繰延資産合計	1,957	1,350
資産合計	1,434,430	1,813,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,708	140,184
短期借入金	100,000	50,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	154,476	199,536
未払費用	187,172	154,636
未払法人税等	4,697	12,402
未払消費税等	24,507	69,039
契約負債	116,895	209,038
預り金	9,461	21,204
賞与引当金	748	101,085
流動負債合計	702,668	977,127
固定負債		
社債	70,000	60,000
長期借入金	321,899	392,624
繰延税金負債	4,158	3,506
資産除去債務	17,586	17,605
長期未払金	100,000	100,000
固定負債合計	513,643	573,736
負債合計	1,216,311	1,550,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	303,530	363,524
資本剰余金	267,999	314,340
利益剰余金	△298,910	△332,840
自己株式	△99,713	△99,718
株主資本合計	172,905	245,305
新株予約権	—	16,846
非支配株主持分	45,213	—
純資産合計	218,118	262,151
負債純資産合計	1,434,430	1,813,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
売上高	2,047,868	2,427,628
売上原価	1,507,938	1,642,466
売上総利益	539,930	785,162
販売費及び一般管理費	701,174	796,536
営業損失(△)	△161,243	△11,373
営業外収益		
受取利息	7	36
受取賃貸料	1,125	—
受取手数料	415	363
その他	155	16
営業外収益合計	1,702	416
営業外費用		
支払利息	5,575	5,121
株式交付費	—	5,589
為替差損	10,131	5,005
その他	527	1,149
営業外費用合計	16,234	16,866
経常損失(△)	△175,775	△27,823
税金等調整前四半期純損失(△)	△175,775	△27,823
法人税、住民税及び事業税	11,301	10,692
法人税等調整額	19,777	△4,586
法人税等合計	31,078	6,106
四半期純損失(△)	△206,854	△33,929
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,970	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△211,825	△33,929

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
四半期純損失(△)	△206,854	△33,929
四半期包括利益	△206,854	△33,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△211,825	△33,929
非支配株主に係る四半期包括利益	4,970	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月13日付で、マイルストーン・キャピタル・マネジメント株式会社から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が59,994千円、資本準備金が59,928千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が363,524千円、資本準備金が313,458千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	9,349千円	11,329千円
のれんの償却額	23,809千円	76,579千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、GRCソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。